

製品安全データシート

Material Safety Data Sheet

作成日：2009年1



会社名 株式会社 ピュアソン
 住 所 東京都豊島区池袋2-63
 担当者 石田 智洋
 T E L 03-5960-3121
 F A X 03-5960-3128

MSDS No. 11AL-L004

製品名 アクアテクノ #500

種類 多目的洗剤

主な用途 多目的

物質の特定 単一・混合物の区分 : 混合物
 主成分 : 界面活性剤

成分名	CAS No.	含有量 (%)	P R T R 法 指定化学物質
非イオン界面活性剤 (脂肪酸系)			該当なし
珪酸塩			該当なし
硫酸塩			該当なし
炭酸塩			該当なし
金属封錆剤			該当なし
グリコールエーテル系溶剤			該当なし
アミン系			該当なし
香料			該当なし
水			該当なし

危険有害性の分類 分類の名称 : 該当しない
 危険性 : 該当しない
 有害性 : 目に対して刺激性があり、長時間皮膚に接触すると、肌荒れをおこすことがある。

応急処置 ◆目に入った場合 : 炎症により痛みを起すことがあるので、直ちに洗浄の水で充分洗眼する
 ◆飲み込んだ場合 : 下痢や腹痛その他の障害を起すことがあるので、直ちに水で口をすすぎ無理に吐かせず多量の水を飲ませる。
 ◆皮膚に付着した場合 : 皮膚刺激や炎症を起すことがあるので、石鹼で洗浄し水で十分に洗い流す。
 ◆吸入した場合 : 気分が悪くなった場合は、直ちに使用をやめ風通しのよい場所に移動し、新鮮な空気を吸わせる。

※上記応急処置を行っても回復しない場合は、本製品を持参の上、医師の診断をうける。

火災時の措置 消火方法 : 本製品は不燃性であるが、火災等の熱により加熱されると分解して酸素ガスを発生火災を助長することがある。移動可能な製品は、速やかに火災場所から離れた安全場所に移す。
 消火作業の際は風上から行き、適切な保護具を着用し、周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。必要に応じて、呼吸用保護具も着用する。

- 初期の火災 . . . 水、粉末、泡沫、炭酸ガス等で消火。
- 大規模火災 . . . 大型泡沫消火器が有効である。
- 周辺火災 . . . 可能な限り容器は安全な場所に移動する。

消火剤 : 水、二酸化炭素、ドライケミカル等の一般消火剤

漏出時の措置 漏洩した場所周辺にはロープを張るなどして、人の出入りを禁止する。必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

少量の場合は布巾などで拭き取る。大量に流出した場合は回収して適当な容器に入れる。

取扱い及び保管上の注意 取扱い上の注意 : 1) 目、皮膚及び衣類等に触れないように、また吸引しないように保護具を着用す
2) 取扱い後は、手、顔、身体をよく洗う。
3) 容器は手荒な扱いをせず、内容物の漏洩を防止する。
4) 詰め替え等の作業時は、目に入らないように注意し、容器が破損しないように乱暴な取扱いを避ける。

保管上の注意 : 1) 直射日光を避け、冷暗所で保管する。
2) 容器は必ず天地を確認して立てて、密栓して保管する。

暴露防止措置 許容濃度 日本産業衛生学会勧告値 : なし
厚生労働省掲示の管理濃度 : なし
ACGIH勧告値 : なし
防止対策 設備対策 : 取扱いの場所の近くに水洗、洗眼装置を設けること。望ましい。
保護具 : 作業着、安全靴、ゴーグル型保護メガネ及びゴム製保護手袋を着用のこと。必要に応じて、顔面シールド、ゴム長靴及びミスト防止マスクを着用のこと。

物理／化学的性質 外 観 : 淡黄色液体
液 性 : アルカリ性
P H : 13.4 ± 0.2
比 重 : 13.4 ± 0.1 (20℃)
臭 気 :
溶 解 性 : 水に溶解
分 解 性 : データなし

安定性・反応性 可 燃 性 : 消防法には該当しないが加熱などにより着火源があると燃える。
発 火 性 : 通常の条件ではなし
安定性・反応性 : 通常の条件では、光、熱、衝撃に対して化学的に安定。

危険性情報 引 火 点 : なし
発 火 点 : なし
爆 発 限 界 : 上限 %、下限 %

有害性情報	項 目	摘 要
	皮膚腐食性	データなし
	眼刺激性	データなし
	皮膚刺激性	データなし
	感作性（呼吸器／皮膚）	データなし
	急性毒性	データなし
	局所効果	データなし
	亜急性毒性	データなし
	慢性毒性	データなし

発ガン性	データなし
変異原性	データなし

環境影響情報 漏洩または廃棄等の際には、環境に影響を与えることがある。特に大量の製品や洗浄水が地面川、排に直接流れこまないようにする。

項目	摘要
生分解性	データなし
蓄積性	データなし
魚毒性	データなし

廃棄上の注意

- 廃薬品、容器等の処理は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をし、処理すること。
- 廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従ってを行うか、委託を行うこと。
- 焼却処理をする場合には、珪藻土、布等に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却すること。
- 界面活性剤を含有するので、廃水処理をする場合には、凝集沈殿、活性汚泥処理等の廃水処理によ法律及び関係する法規の規制値以下にして河川等に廃水する。

輸送上の注意

- 取扱い、保管上の注意の項の記載による他、一般的注意事項に従う。
- 容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込む。また、輸送中に互いにして破損することのないように、予め適当な緩衝材を詰める等の処置をし、荷崩れ防止を確実に行う

陸上輸送 : 該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送法に従うこと。
 海上輸送 : 船舶安全法に従うこと。
 航空輸送 : 航空法に従うこと。
 国連番号 : 該当なし

適用法規	
消防法	該当せず
労働安全衛生法	施別表第9 No.315水酸化カリウム、No.318水酸化ナトリウム
水質汚濁防止法	施行令（排出基準）BOD、COD
毒物・劇物取締法	該当せず
PRT法	該当せず
化審法	該当せず
船舶安全法	該当せず
航空法	該当せず
港則法	該当せず

記載内容の取扱い この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 本文章の記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。
 すべての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を実施の使用下さい。
 ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。
 記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示した物で、規格値、保証値ではありません

月27日

-4

ぶ。

ん、

し、

な

り

。

る。

、

とが

—

—

—

—

—